

# 企業向けサービス価格指数・ 2010年基準改定結果

— 改定結果の概要と2010年基準指数の動向 —

2014年6月17日  
日 本 銀 行  
調 査 統 計 局

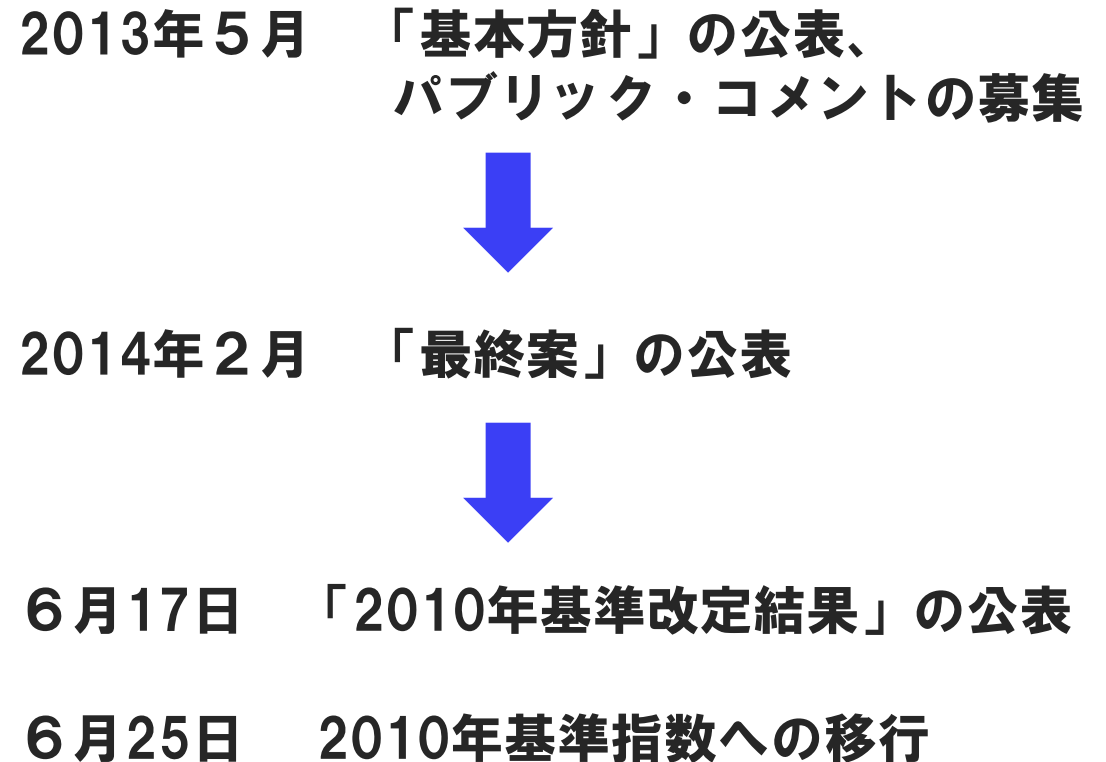


# 企業向けサービス価格指数の基準改定

## ■ 調査対象

	財(モノ)	サービス
企業段階	企業物価指数	企業向けサービス価格指数
消費者段階	消費者物価指数 (CPI <総務省>)	

## ■ 基準改定の経緯と今後の予定



# 「2010年基準改定結果」の構成

**1** 基準改定のポイント

**2** 2010年基準指数の概要と推移

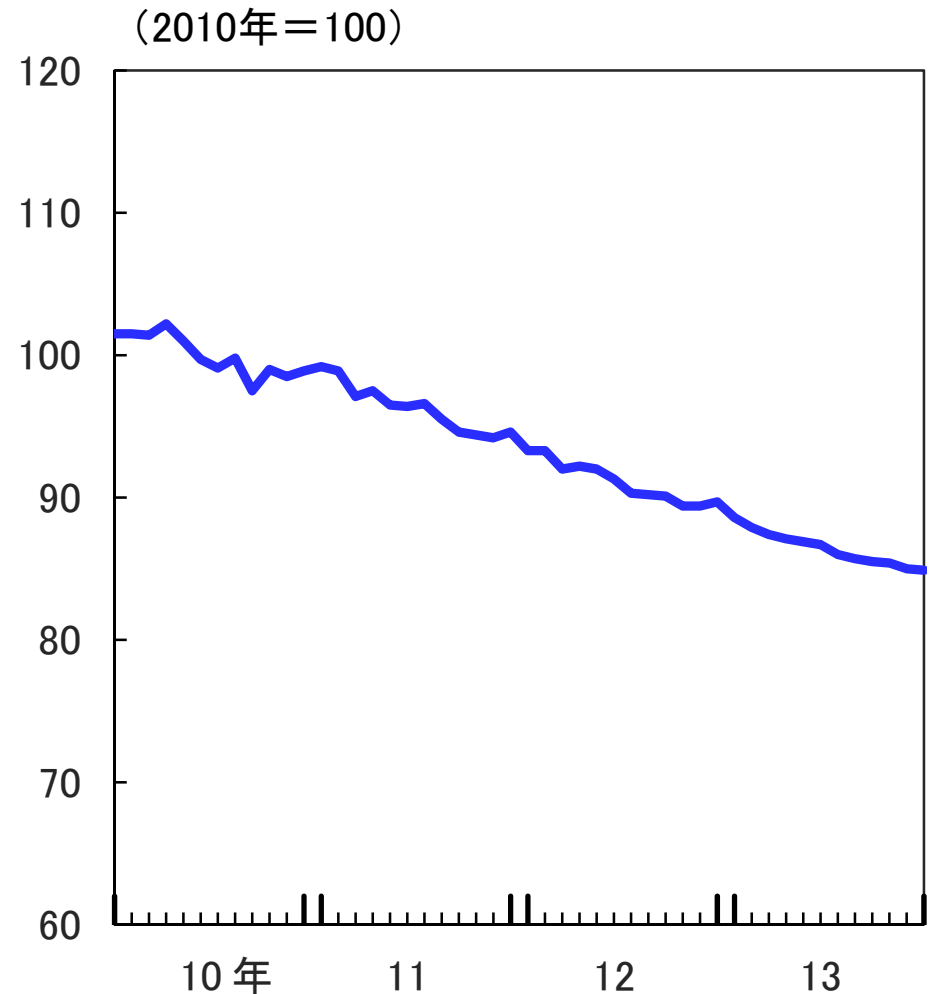
**3** 卸売サービスの価格調査の開始と今後の対応

# 新サービスの取り込み（1）

## ■ 主な新サービス

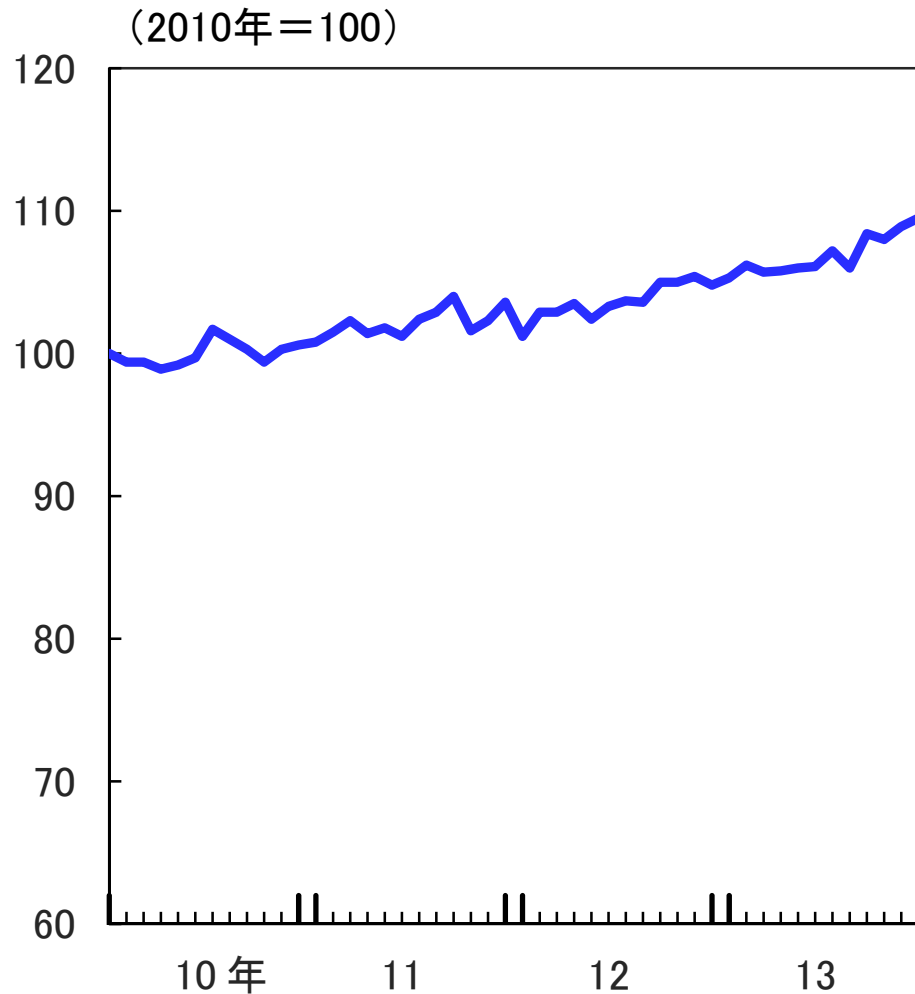
新サービス	概要
ASP (アプリケーション・サービス・プロバイダ)	インターネットなどを通じたソフトウェア提供サービス。
職業紹介サービス	求人企業と求職者との雇用関係の成立を支援・斡旋するサービス。
環境計量証明	大気や水質など環境の状態を計測するサービス。

## ■ 品目「ASP」

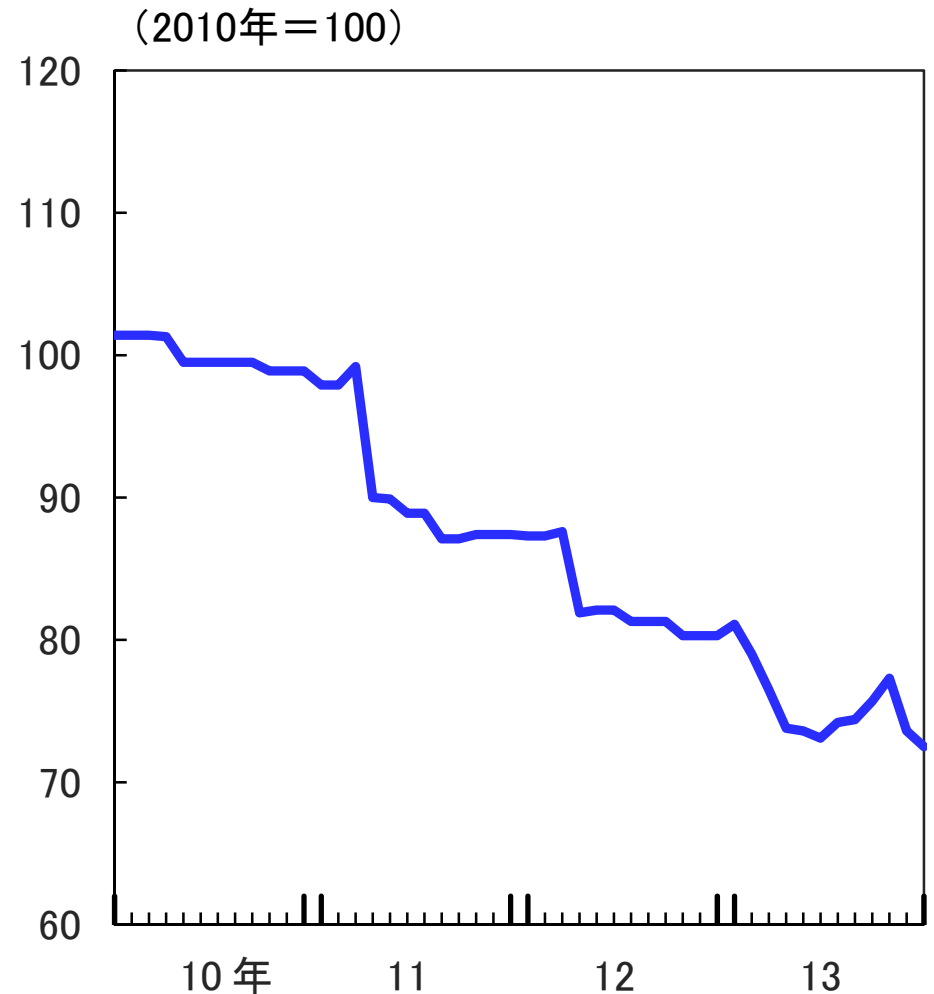


# 新サービスの取り込み（２）

## ■ 品目「職業紹介サービス」



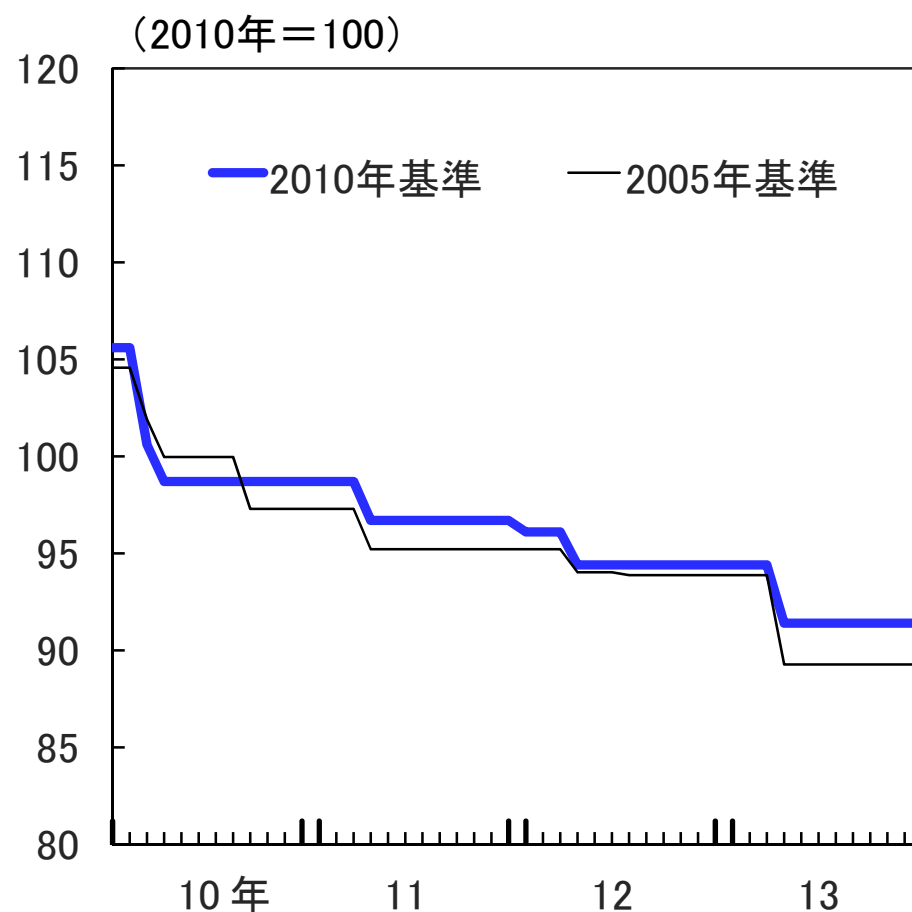
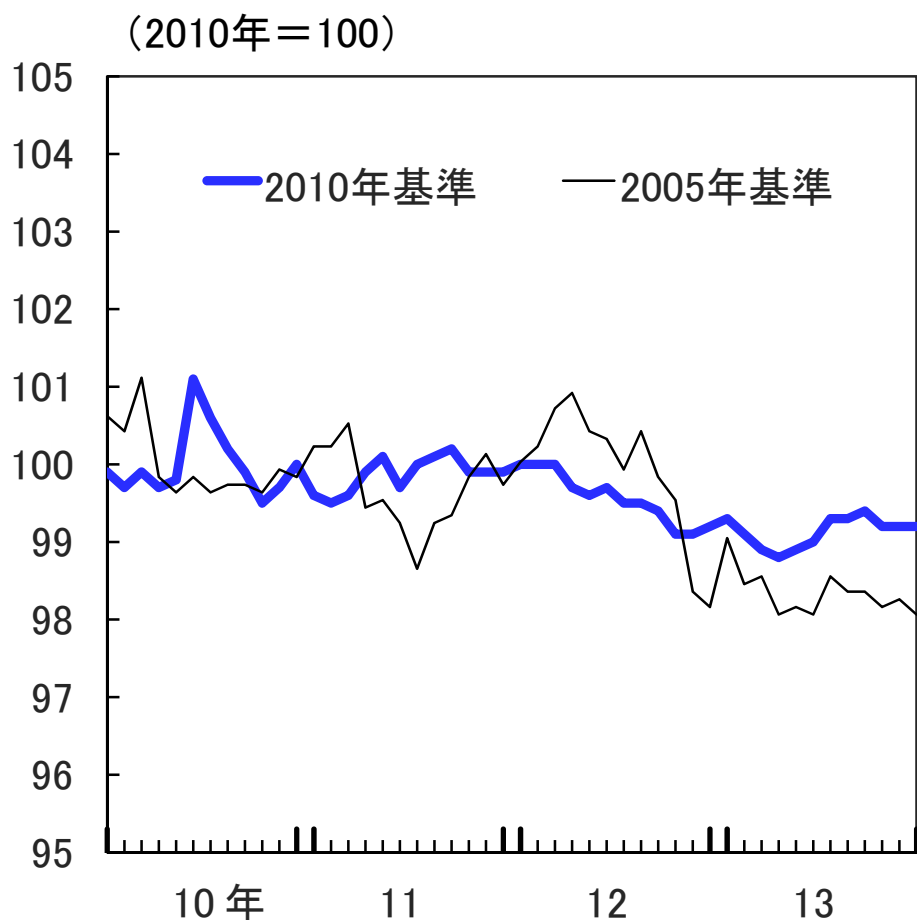
## ■ 品目「環境計量証明」



# 既存品目の見直し（1）

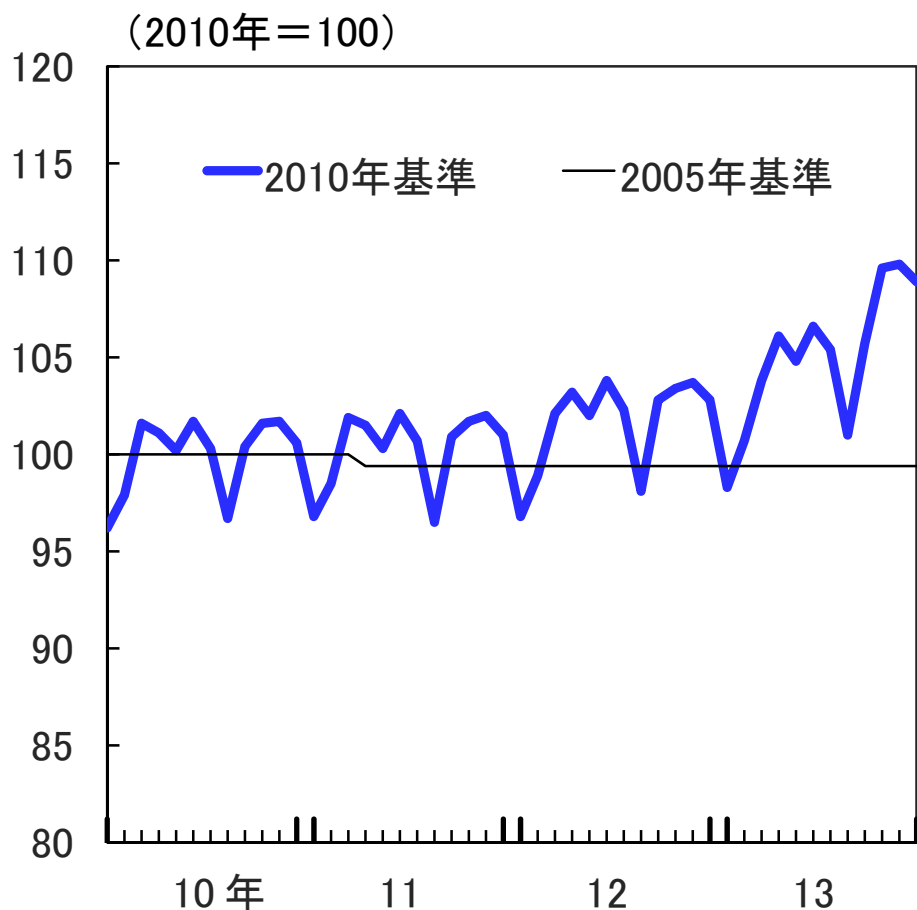
■ 振れの抑制を企図した見直し：  
品目「受託開発ソフトウェア」

■ 多様な料金設定への対応の見直し：  
品目「携帯電話・PHS」

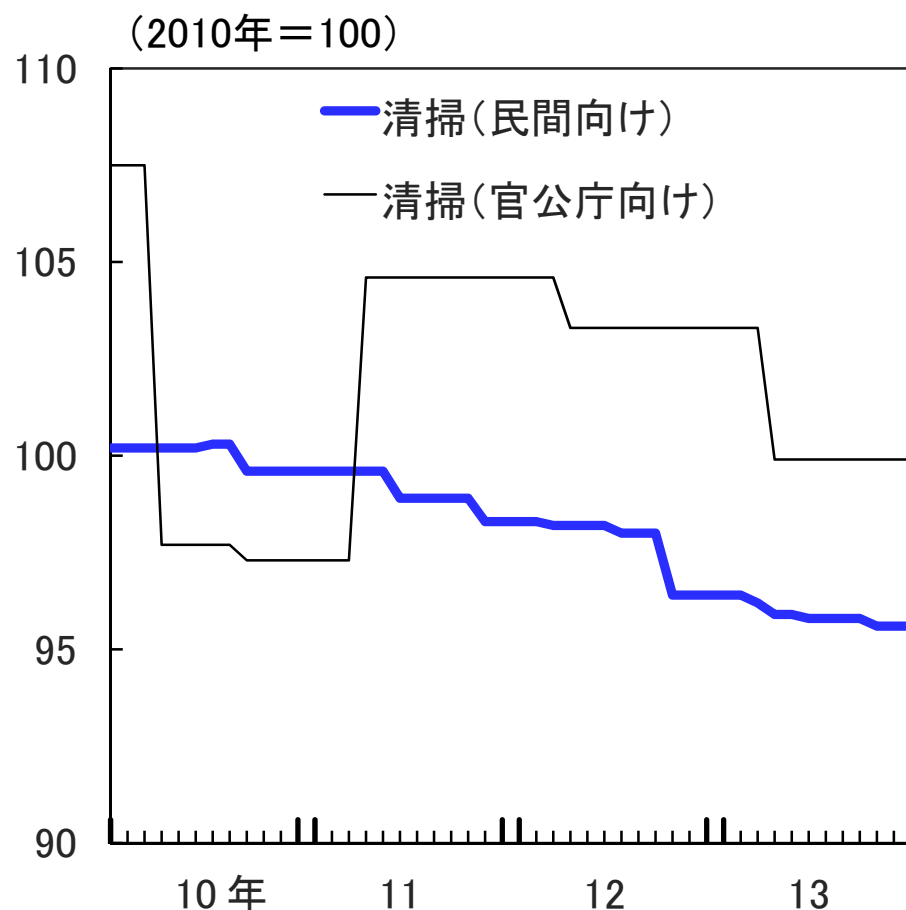


## 既存品目の見直し（2）

- 外部データの利用（報告者負担の軽減）：品目「交通広告」

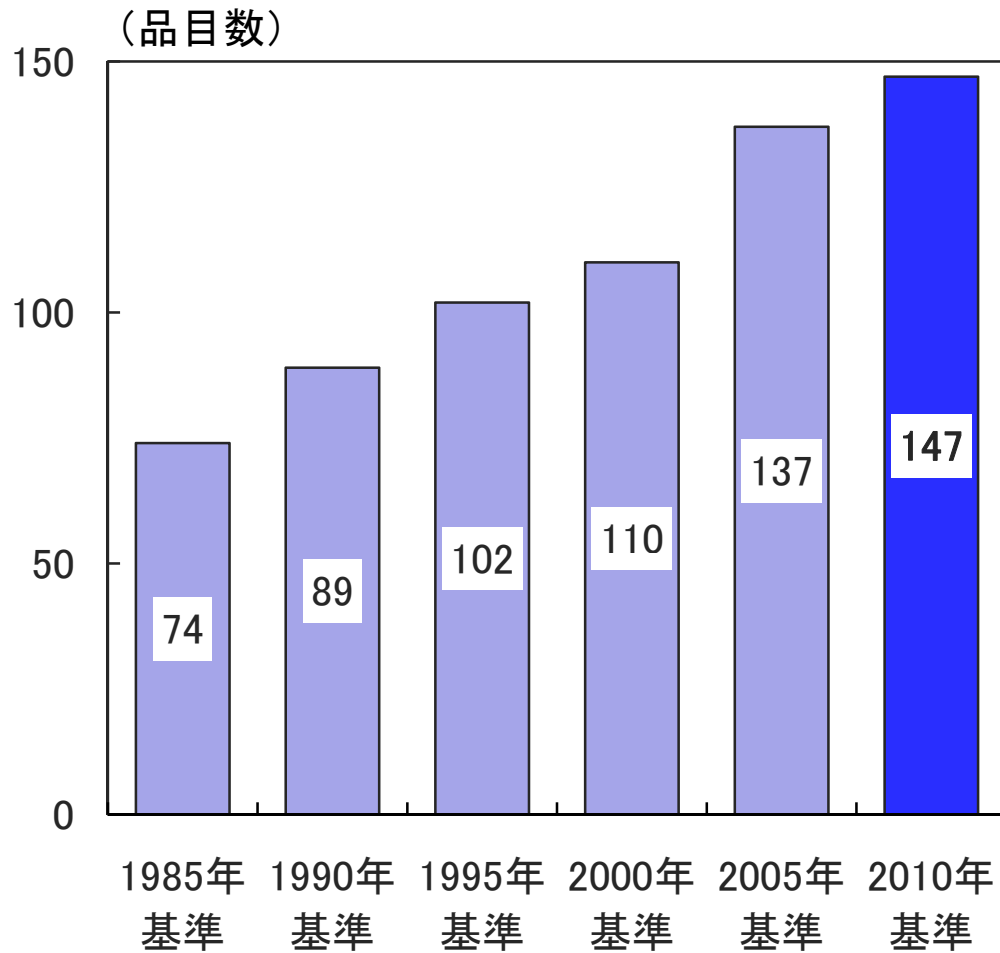


- 統計ユーザーの利便性向上：品目「清掃」



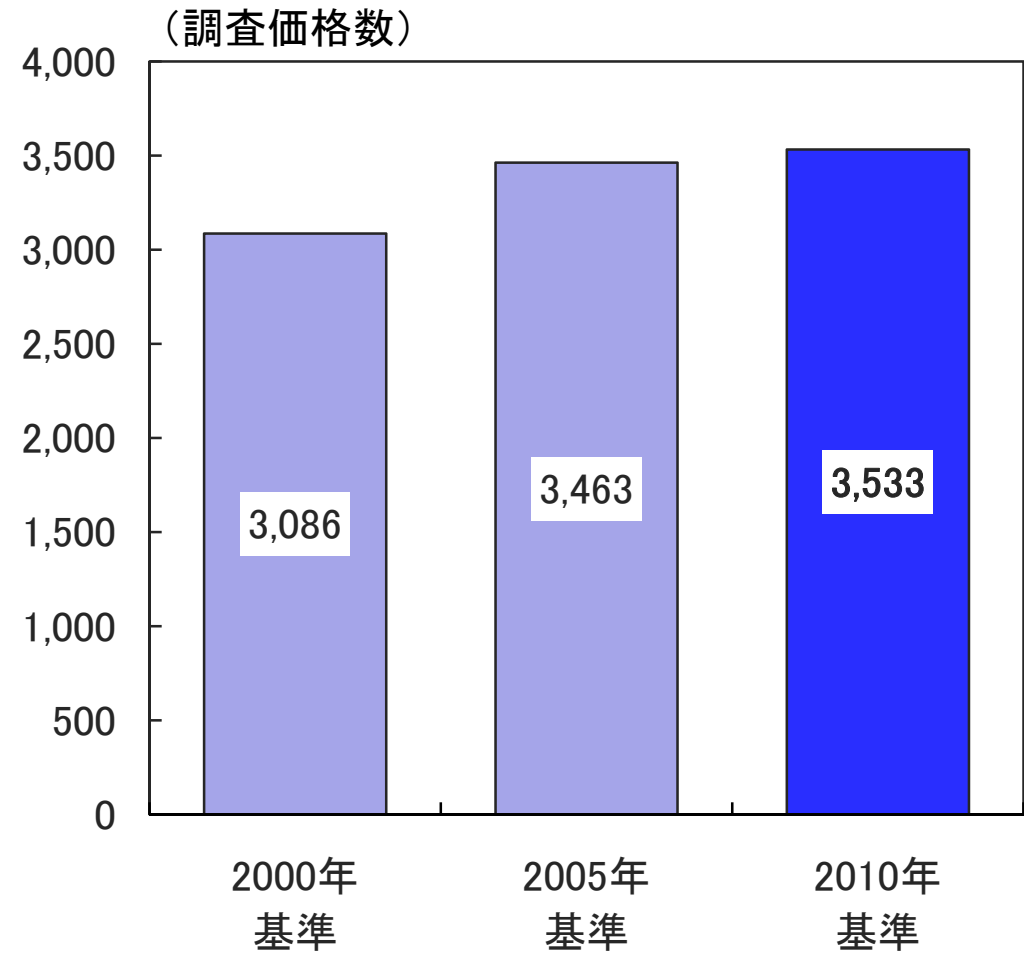
# 採用品目数と調査価格数

## ■ 採用品目数\*



\* 基本分類指数ベース。

## ■ 調査価格数\*\*



\*\* 参考指数を含むベース。



# 指数体系と統計名称の一部変更

- 企業段階の物価統計における事実上のグローバル・スタンダードである生産者物価指数（PPI）に準じた変更。

〔 企業向けサービス価格指数の  
指数体系と対象市場の変更 〕

〔 英語名称の変更 〕

	2005年基準	2010年基準
基本分類指数	国内 + 輸入	国内のみ
参考指数	輸出	輸入  輸出

	2005年基準	2010年基準
企業向けサービス 価格指数	CSPI	→ SPPI
国内企業物価指数	DCGPI	→ PPI

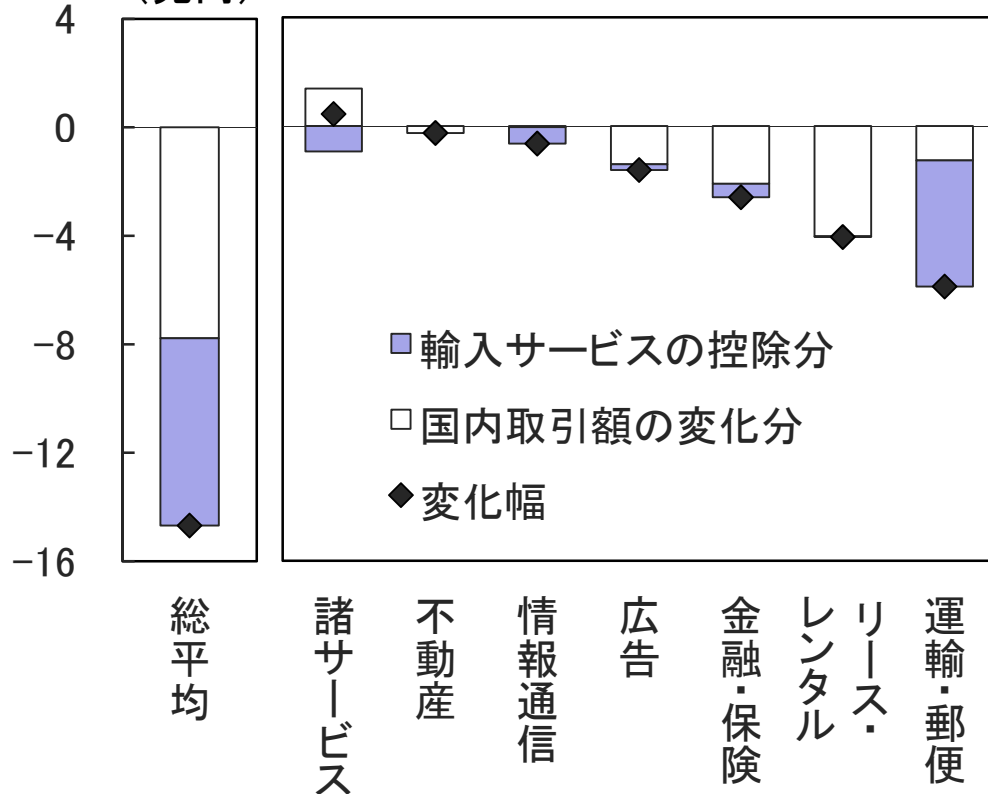
↑  
企業向けサービス価格指数の  
2010年基準指数への移行と  
同時に実施（6月25日付）

# ウェイト対象総取引額の変化と採用カバレッジ

## ■ ウェイト対象総取引額の変化 (2005年基準→2010年基準)

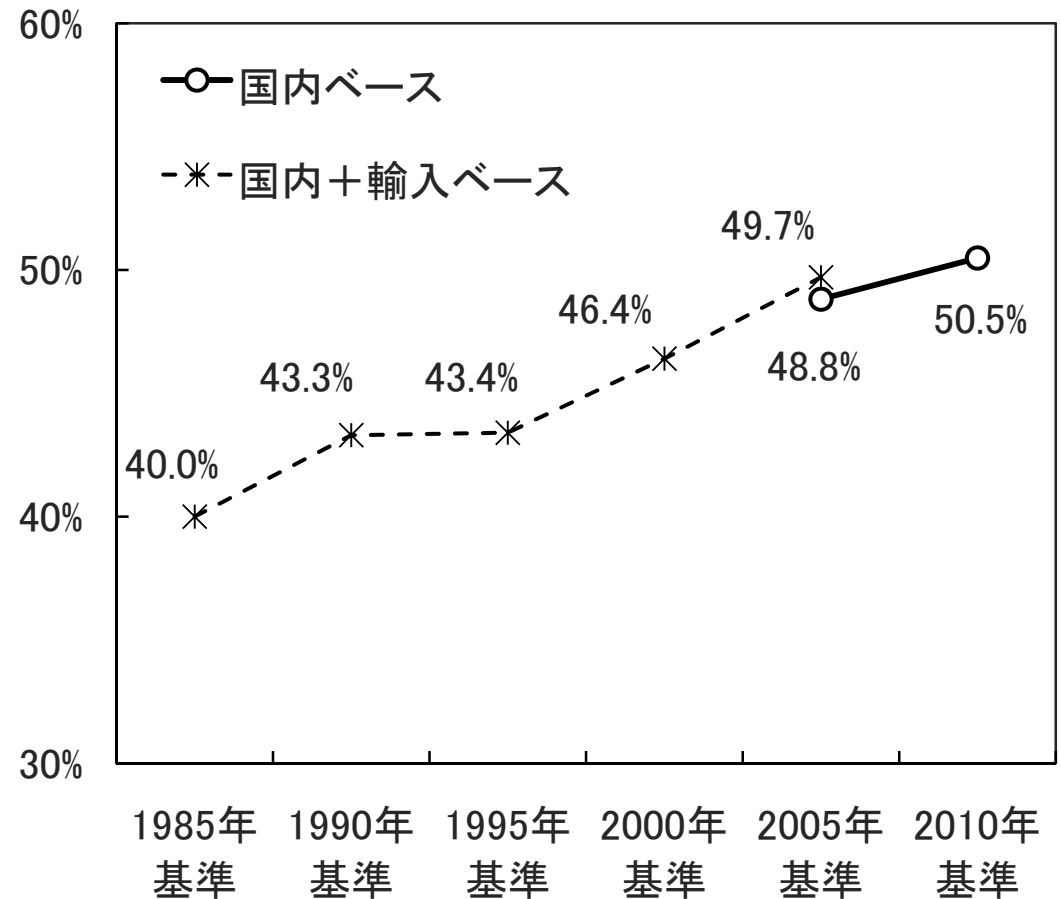
### ① 総平均

(兆円)



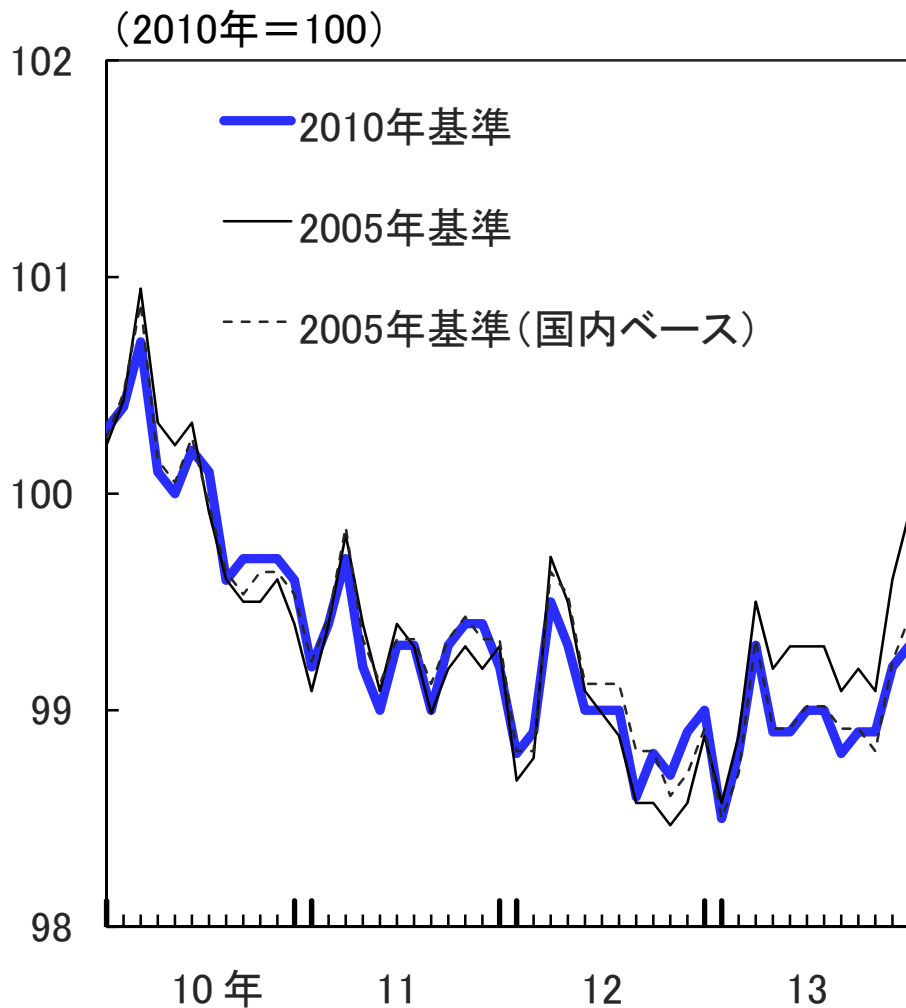
### ② 大類別

## ■ 採用カバレッジ

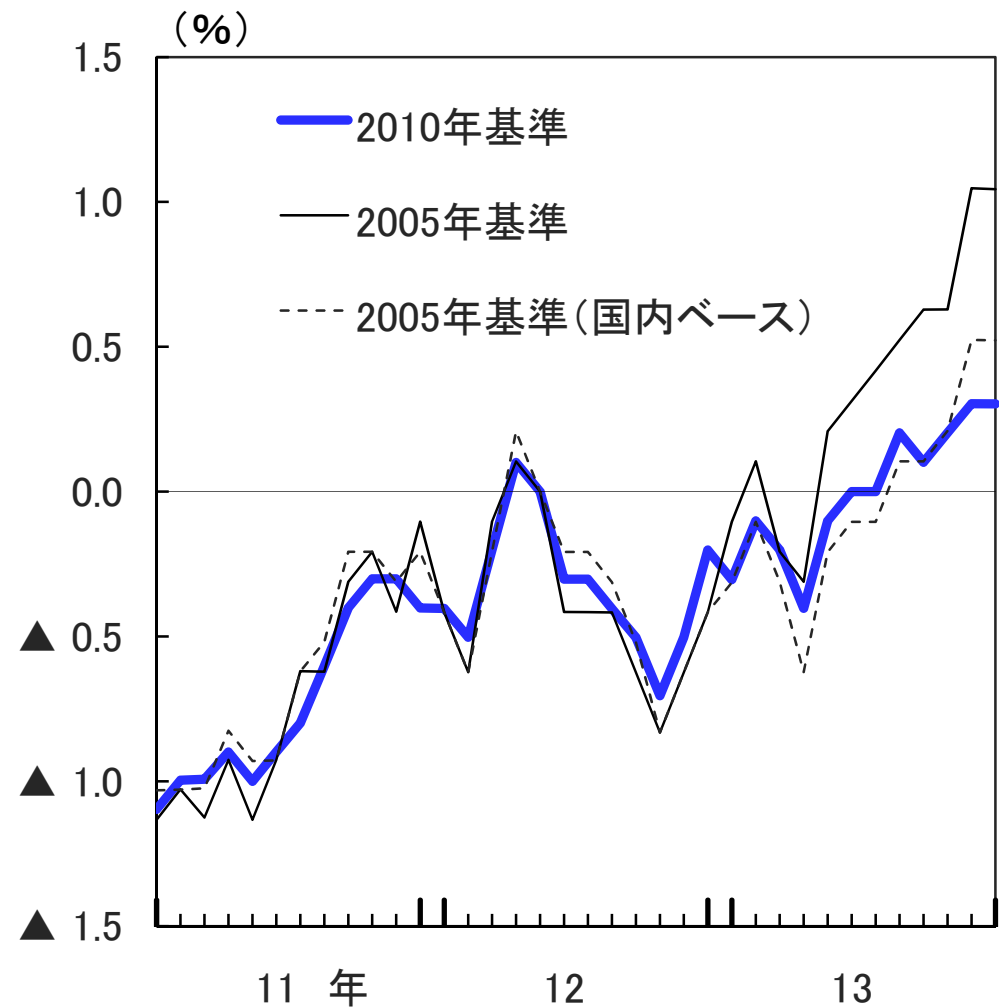


# 総平均の推移

## ■ 指数



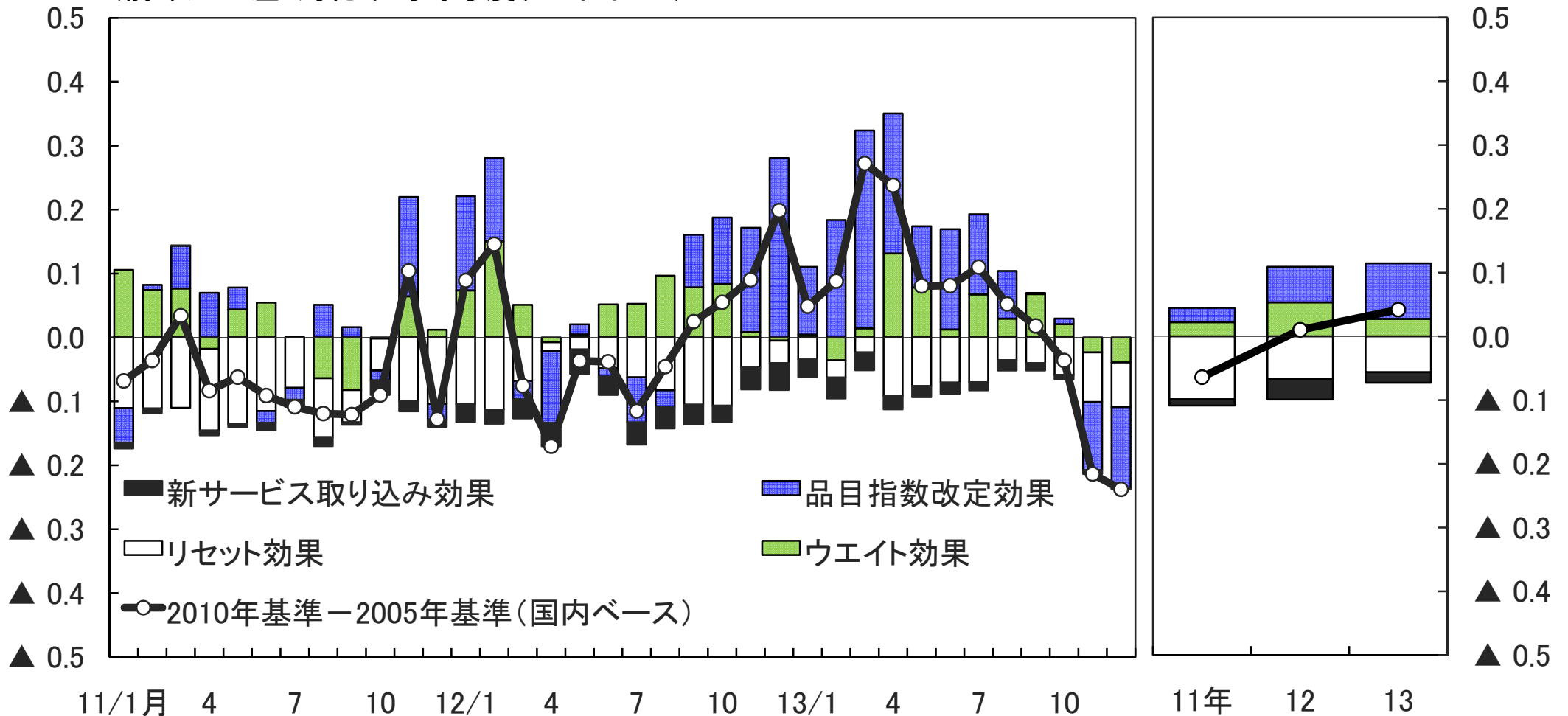
## ■ 前年比



# 総平均（国内ベース）の前年比差

## ■ 要因別・寄与度分解

(前年比の差・対総平均寄与度、%ポイント)



# 総平均（除く国際運輸）の推移

## ■ 指数

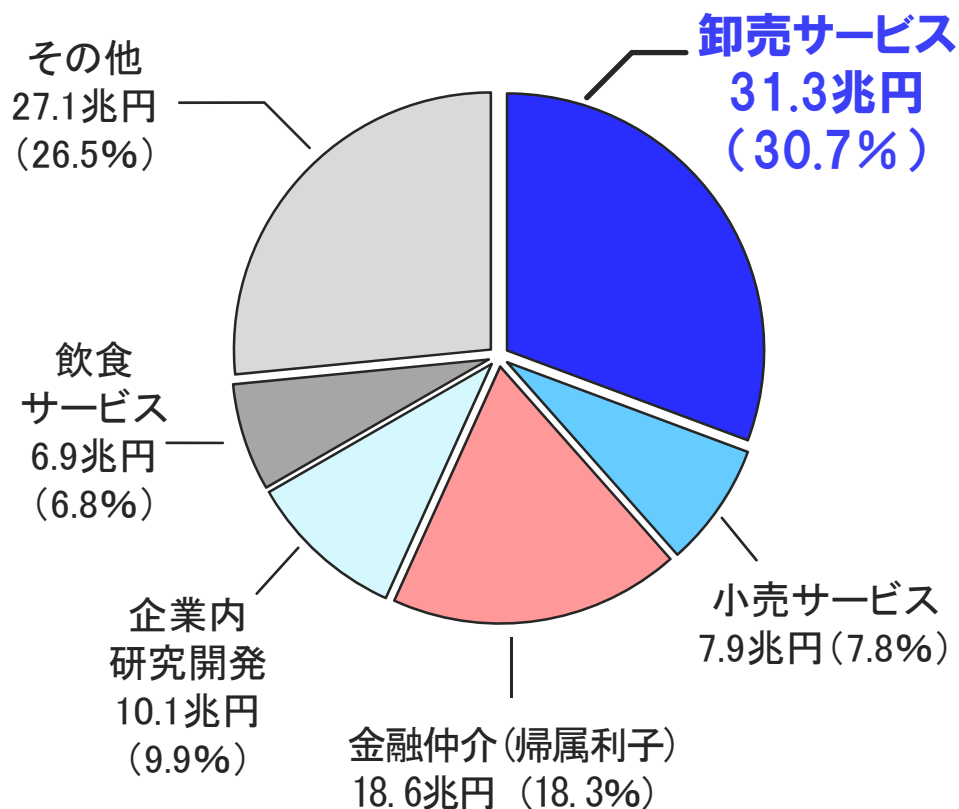


## ■ 前年比

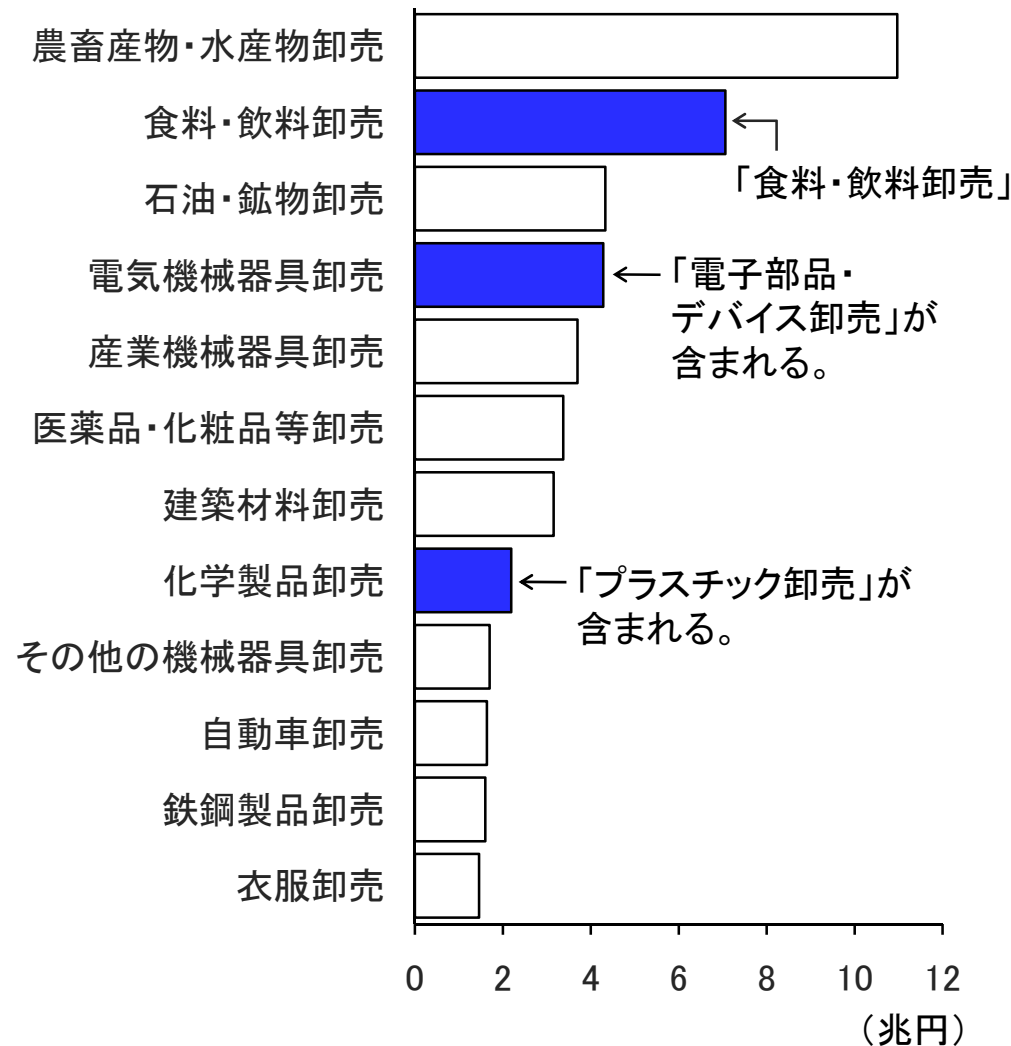


# 卸売サービスの規模と調査対象業種

## ■ 企業向けサービス価格指数の非採用サービス(2010年基準)



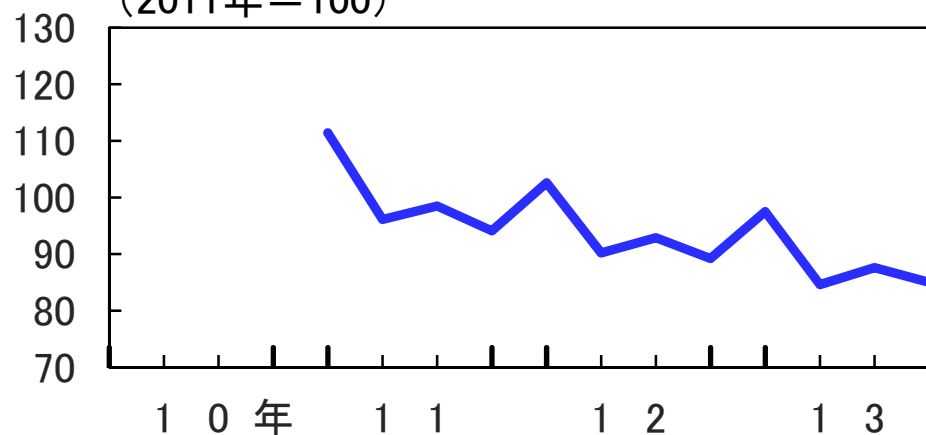
## ■ 卸売サービスの名目マージン額



# 卸売サービスの価格指数（試算値）

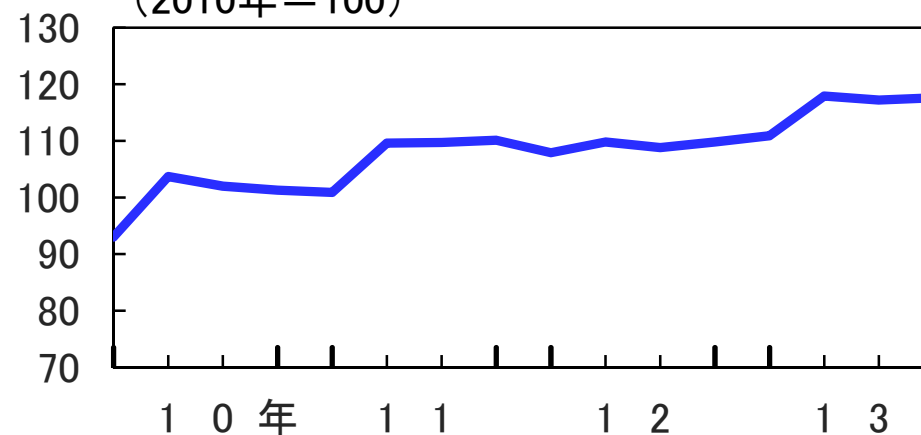
## ■ 食料・飲料卸売

(2011年=100)



## ■ プラスチック卸売

(2010年=100)



## ■ 電子部品・デバイス卸売

(2010年=100)

